

# せつ明文の内ようを読み取る

名前

組 番

月 日

正答数

3

ねらい

●書かれていることを正かくに読み取る。

## 問題

次の文章を読んで、あとの問題に答えましょう。

カブトムシとあそんだことがありますか。手でカブトムシをつかむと、つや足の力がとても強いのがわかります。いったいカブトムシにはどのくらいの力があるのでしょうか。

カブトムシを木にとまらせ、大きいつのうしろにある、むねの小さなつのに、ビニールぶくろをつけた糸をかけて、電池をいくつつり下げられるか、<sup>①</sup>ためしてみました。

電池(単<sup>たん</sup>3)一こは、おもさがやく二〇グラムです。ビニールぶくろに電池を一こずつ入れてみました。五こ入れてもびくともしません。ハこ、九こ、十ことふやしていくと、前足が木からはなれそうになりましたが、木をのぼっていきま

す。十一こめを入れたとたん、足が木からはなれ、とうとう下におちてしまいました。このカブトムシは、<sup>②</sup>こまではおちなかったのですから、二〇グラムの電池十こで二〇〇グラムのおもさをつり下げられたのです。

このカブトムシのからだのおもさはわずか六グラムでしたから、二〇〇グラムでは、その三十三ばいもつり下げることができたことになるのです。

15

10

5

(高<sup>たか</sup>家<sup>いえ</sup>博<sup>ひろ</sup>成<sup>しげ</sup>・江<sup>え</sup>川<sup>がわ</sup>多<sup>た</sup>喜<sup>き</sup>雄<sup>お</sup>「虫<sup>むし</sup>のうごこくひみつ」より)

◆読み取りのポイント①◆

【たいせつ】何について書かれているかを、とらえましょう。

①何について書かれているかは、はじめのほうに書いてあります。

②「……でしょうか。」と、質問がしめされていたら、それについて書かれています。

「いったいカブトムシにはどのくらいの力があるのでしょうか。」

↓カブトムシの力について書かれています。

(1) <sup>①</sup>ためしてみましたが、ありますが、どんなことを知るために、こんな実けんをしましたか。次の□にあてはまる言葉を、文章中からぬきだしましょう。

カブトムシにはどのくらいの□があるのか。

◆読み取りのポイント②◆

【たいせつ】実けんの様子を、正しく読み取りましょう。

どんなことをして、どうなったかをおさえましょう。

〈実けん〉 ①カブトムシを木にとまらせる。

②つのにビニールぶくろをつけた糸をかけて、そのビニールぶくろに電池を入れていく。(電池のおもさは一こやく二〇グラム。)

③十こ入れても、木をのぼっていった。

④十一こめを入れたら下におちた。

〈実けんからわかったこと〉

・カブトムシは電池十こ分、二〇グラムのおもさをつり下げられた。

・二〇グラムというおもさはカブトムシのからだのおもさの三十三ばい。

カブトムシは、**自分の**からだのおもさの**三十三ばい**ものおもさをつり下げる力を持っている。

(2) 文章中の□にあてはまるものを、次から一つえらびましょう。

1 八 2 九

3 十 4 十一

〔 〕

(3) <sup>②</sup>二〇〇グラムのおもさとは、カブトムシのからだのおもさのなんばいですか。次から一つえらびましょう。

1 三ばい 2 十三ばい

3 三十三ばい 4 百三十ばい

〔 〕

せつ明文の内ようを読み取る



(3) (2) (1)  
3 3 カ

(1) 文章のはじめのほうに「いったいカブトムシにはどのくらいのかがあるのでしょうか。」と書いてあります。このことを調べるために、実けんをしました。